

**有職者の約3割が副業経験あり。
副業未経験者の約4割が今後副業をする意向**
- 副業に関する調査 -

URL: <https://insight.rakuten.co.jp/report/20180927/>

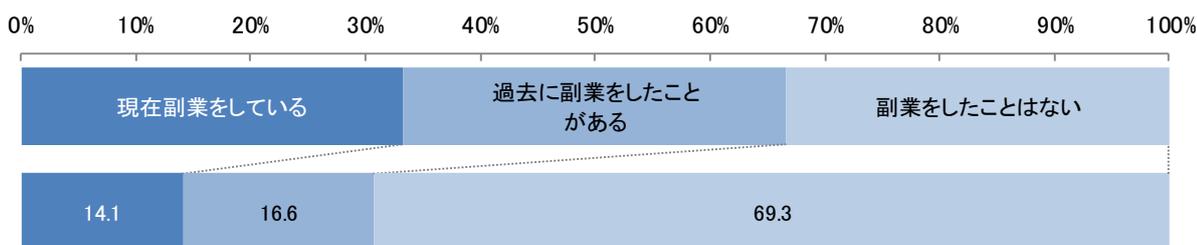
楽天インサイト株式会社（旧：楽天リサーチ株式会社、本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：田村篤司、以下「楽天インサイト」）は、「副業に関する調査」をインターネットで実施しました。今回の調査は、2018年8月17日（金）から8月19日（日）の3日間、楽天インサイトに登録しているモニター（約220万人）の中から、全国の20代から60代の有職者の男女1,000人を対象に行いました。

■ □ 調査結果 □ ■

■ **有職者の約3割が副業経験あり**

回答を得た有職者1,000人に副業（ここでの「副業」とは、本業以外に収入を得る手段・仕事のすべてを指します）経験があるかを聞いたところ、「現在副業をしている」と回答した人は14.1%、「過去に副業をしたことがある」は16.6%、「副業をしたことがない」は69.3%となり、約3割が副業を経験したことがあるという結果だった。

◇ **副業経験**（n=1,000：全員回答）単一選択 単位：%



また、婚姻状況別の副業経験においては、既婚者の12.5%が、未婚者では16.3%が現在副業をしているとの回答だった。

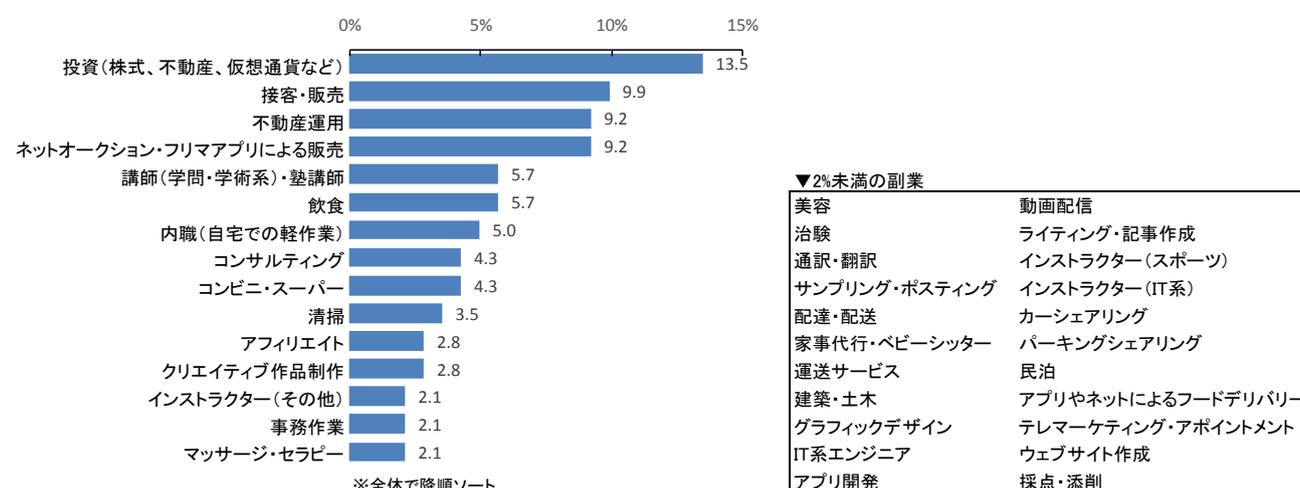
◇ **【婚姻状況別】副業経験**（n=1,000：全員回答）単一選択 単位：%

(n)		現在副業をしている	過去に副業をしていた	副業をしたことはない	副業経験あり計(%)
既婚	(577)	12.5	16.1	71.4	28.6
未婚	(423)	16.3	17.3	66.4	33.6

■副業内容は「投資」、「接客・販売」が多い結果に

現在副業をしている人に、副業内容を聞いたところ、「投資(株式、不動産、仮想通貨など)」(13.5%)と回答した人が最も多く、次いで「接客・販売」(9.9%)、「不動産運用」(9.2%)、「ネットオークション・フリマアプリによる販売」(9.2%)となった。

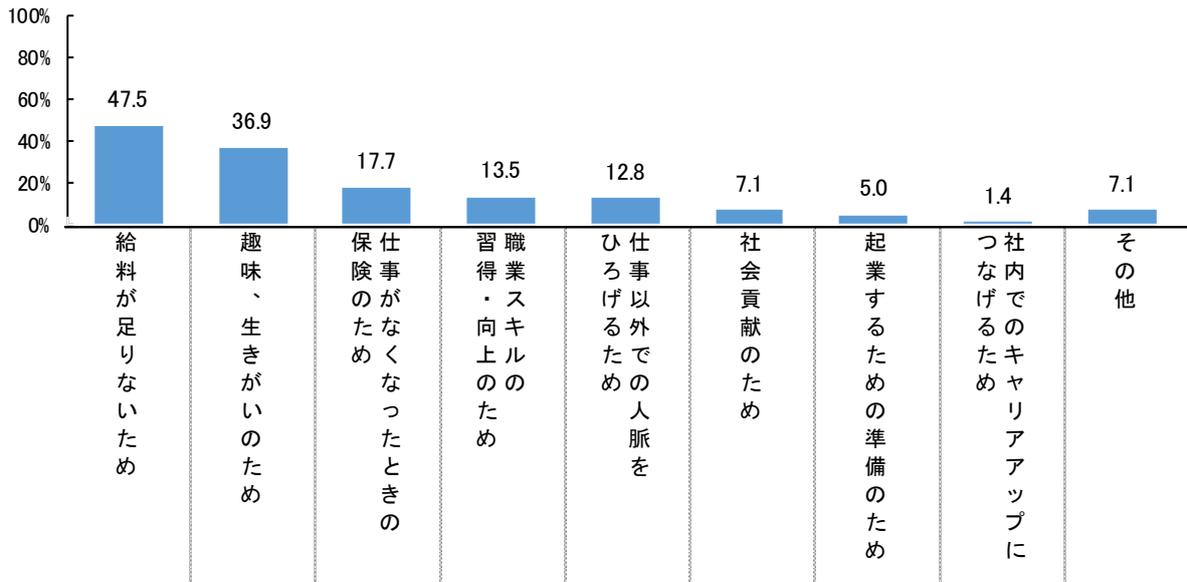
◇現在している副業 (n=141：現在副業をしている人) 複数選択 単位：%



■副業をしている理由は「給料が足りないため」がトップ、生きがいや趣味、仕事への不安からといった理由も

現在副業をしている人に、副業をしている理由を聞いたところ、「給料が足りないため」(47.5%)と回答した人が最も多く、次いで「趣味、生きがいのため」(36.9%)、「仕事がなくなったときの保険のため」(17.7%)となった。

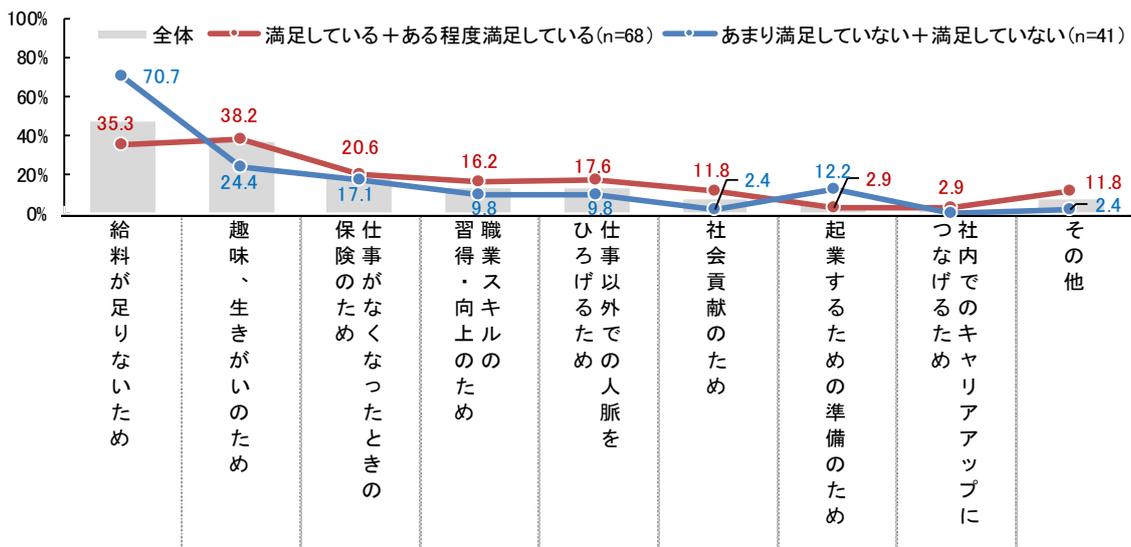
◇副業理由 (n=141：現在副業をしている人) 複数選択 単位：%



※全体で降順ソート

上記の現在副業をしている人の副業理由を、本業の仕事に対する満足度別に見ると、満足している人（「満足している」＋「ある程度満足している」）のトップは「趣味、生きがいのため」（38.2%）だったが、現在の本業に満足していない人（「あまり満足していない」＋「満足していない」）は「給料が足りないため」（70.7%）だった。

◇【現在の本業に対する仕事満足度別】副業理由（n=141：現在副業をしている人）複数選択 単位：%

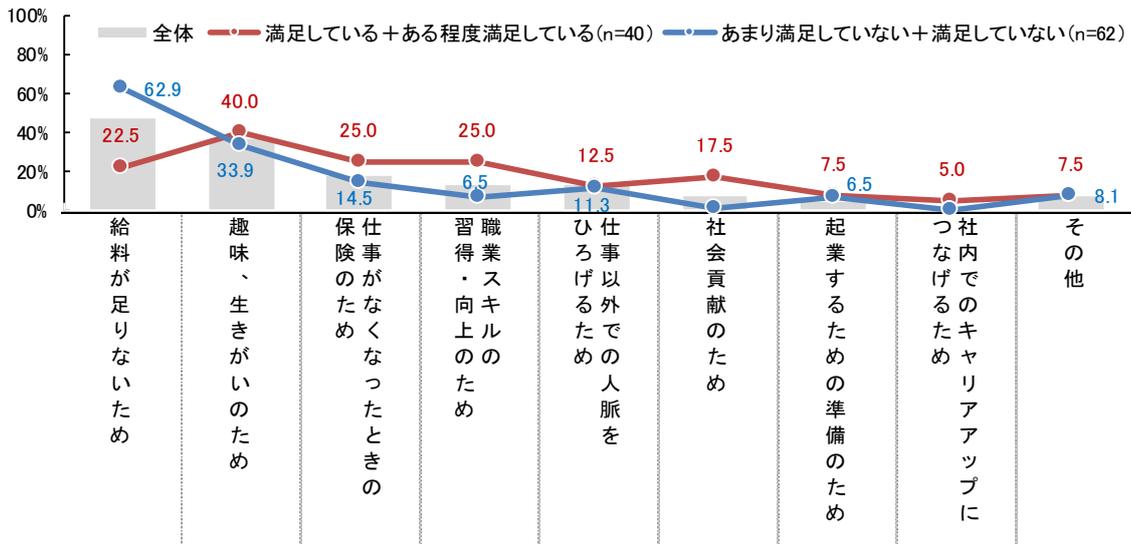


※全体で降順ソート
※2%未満は非表示

同様に、副業理由を現在の本業収入に対する満足度別に見ると、収入への満足度が高い人は、低い人に比べて、「趣味、生きがいのため」（40.0%）、「仕事が終わったときの保険のため」（25.0%）、「職業

スキルの習得・向上のため」(25.0%)、「社会貢献のため」(17.5%) 等が高い結果となっており、収入以外の理由が目立った。収入への満足度が低い人は「給料が足りないため」(62.9%)と回答した人が最も多かった。

◇【現在の本業収入に対する満足度別】副業理由 (n=141：現在副業をしている人) 複数選択 単位：%

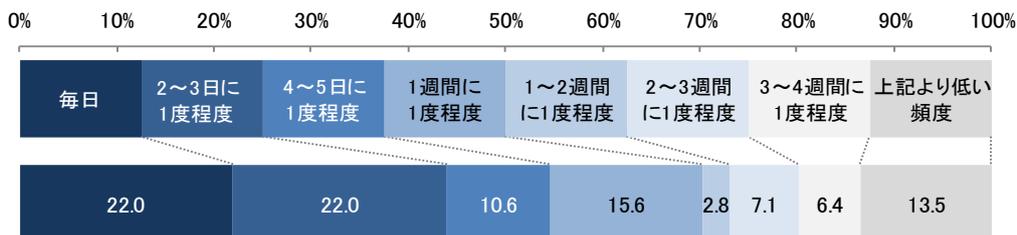


※全体で降順ソート
※2%未満は非表示

■副業を行う頻度は「1週間に1度」以上が約7割を占める

副業の頻度を聞いたところ、「毎日」と「2～3日に1度程度」と回答した人がそれぞれ最も多く22.0%で、「1週間に1度」以上が約7割を占めた。

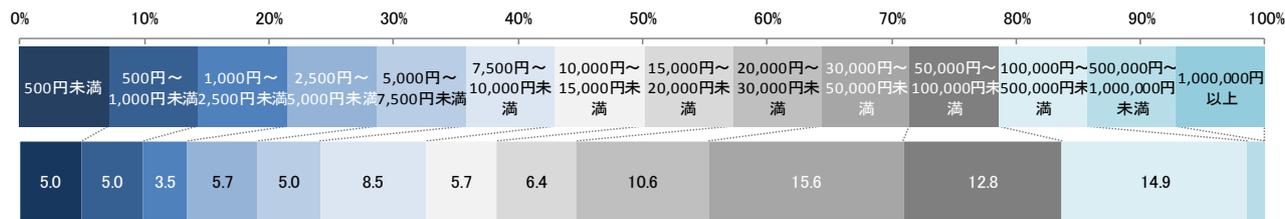
◇副業頻度 (n=141：現在副業をしている人) 単一選択 単位：%



■副業で稼ぐひと月あたりの収入の中央値は20,000円～30,000円未満

副業で得られるひと月あたりの収入を聞いたところ、「30,000円～50,000円未満」が15.6%で最も高く、「100,000円～500,000円未満」(14.9%)、「50,000円～100,000円未満」(12.8%)が続いた。中央値(データを大きさの順に並べた時、中央に位置する値)は「20,000円～30,000円未満」だった。

◇ひと月あたりの平均副業収入 (n=141：現在副業をしている人) 単一選択 単位：%

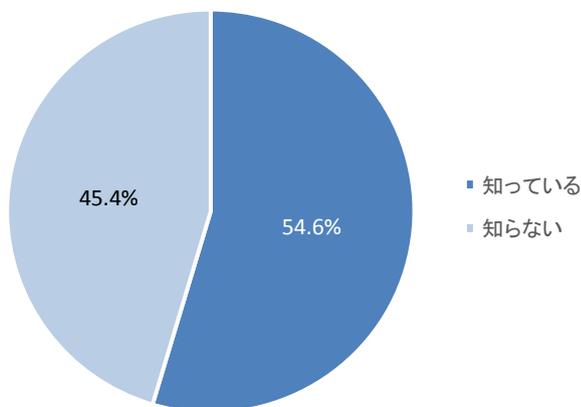


※2%未満は非表示

■副業が会社の人に知られている人は半数以上

会社の人（同僚・上司・人事）が副業をしていることを知っているかどうかを聞いたところ、「知っている」が 54.6%、「知らない」が 45.4%だった。

◇会社の人副業を知っているか (n=141：現在副業をしている人) 単一選択 単位：%

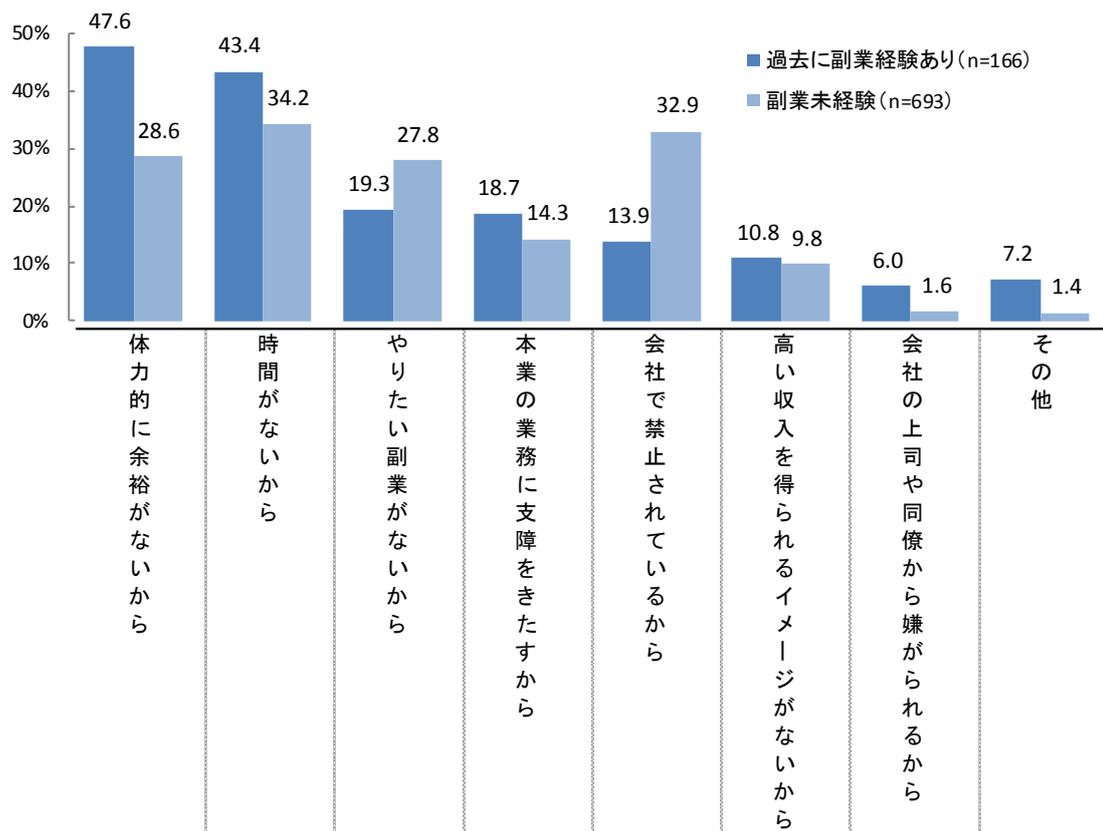


■副業未経験者が副業をしない理由は「時間がないから」が最も多く、「会社で禁止されているから」という理由も

現在副業をしていない人（「過去に副業をしたことがある」＋「副業をしたことがない」）に、副業をしていない理由について聞いたところ、過去副業経験者は「体力的に余裕がないから」（47.6%）が最も高く、「時間がないから」（43.4%）、「やりたい副業がないから」（19.3%）が続いた。

副業未経験者は「時間がないから」（34.2%）が最も高く、「会社で禁止されているから」（32.9%）、「体力的に余裕がないから」（28.6%）が続いた。

◇現在副業をしていない理由 (n=859：過去に副業をしたことがある、または副業をしたことがない人) 複数選択 単位：%



※「過去に副業経験あり」で降順ソート

■副業未経験者は約4割が今後副業をする意向があると回答

現在副業をしていない人（「過去に副業をしたことがある」＋「副業をしたことがない」）に、今後副業をする意向について聞いたところ、過去副業経験者では56.0%が意向あり（「したい」＋「まあしたい」）と回答した。過去副業未経験者に関しては、副業の意向（「したい」＋「まあしたい」）があると回答した人が41.4%いた。過去副業経験者の方が、副業意向が高い結果となった。

◇副業意向（n=859：過去に副業をしたことがある、または副業をしたことがない人）単一選択 単位：%

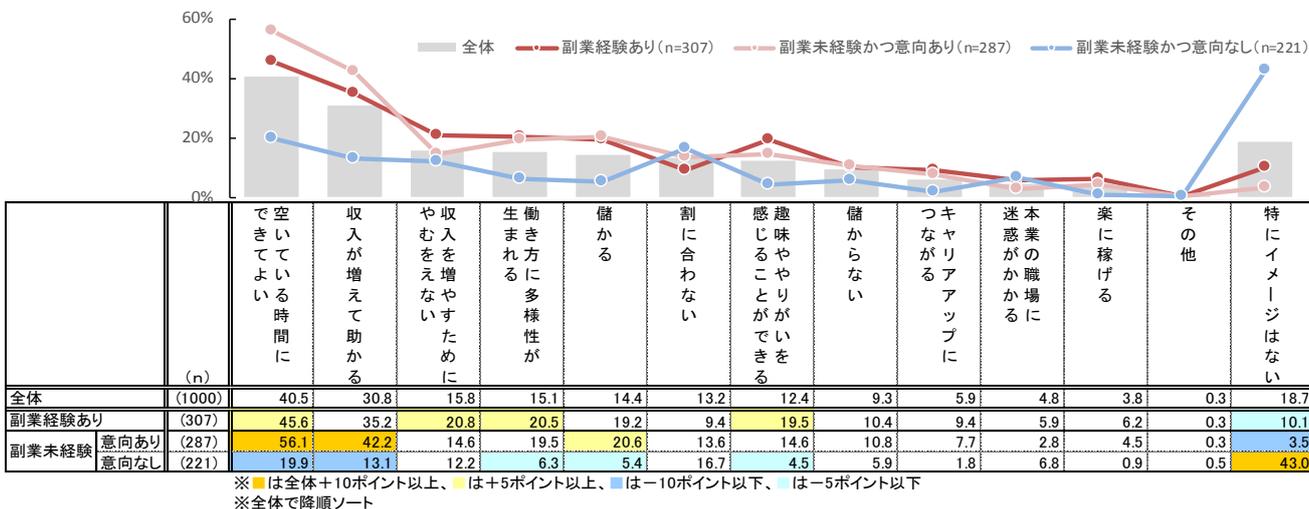
	(n)	意向					意向あり計 (%)
		したい	まあしたい	どちらともいえない	あまりしたくない	したくない	
過去副業経験者	(166)	31.3	24.7	25.3	8.4	10.2	56.0
副業未経験	(693)	18.3	23.1	26.7	12.3	19.6	41.4

■「副業」に対するイメージは比較的ポジティブなものが多い結果に

「副業」に対するイメージを聞いたところ、全体では「空いている時間にできてよい」が40.5%でトップだった。副業経験のある人（「現在副業をしている」＋「過去に副業をしたことがある」）と、副業未経験かつ意向がある人（「したい」＋「まあしたい」）、副業未経験かつ意向がない人（「あまりしたくない」

+「したくない」) で比較したところ、副業未経験かつ意向がある人は、「空いている時間にできてよい」(56.1%)、「収入が増えて助かる」(42.2%)、「儲かる」(20.6%) と、副業に対してポジティブなイメージが高く出ていた。一方、副業未経験かつ意向がない人は、「割に合わない」という回答が多く見られた。

◇「副業」に対するイメージ (n=1,000：全員回答) 複数選択 単位：%



より詳細な調査結果は以下よりご覧いただけます。

<https://insight.rakuten.co.jp/report/20180927/>

【調査概要】

調査エリア：全国
 調査対象者：20歳～69歳 男女 有職者
 回収サンプルサイズ：1,000 サンプル
 調査期間：2018年8月17日から8月19日
 調査実施機関：楽天インサイト株式会社

以上